

令和2年度 帰国生徒等特別入学者選抜募集要項

1 実施する学科及び募集人員

若干名

2 出願資格

令和2年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要項のⅠの【2】の1に定める出願資格を有する者で、次の掲げるいずれにも該当する帰国生徒等とする。

- (1) 原則として、外国における在学期間が継続して3年以上で、帰国又は来日後3年以内の者。
- (2) 保護者が県内に居住している若しくは令和2年4月6日までに県内に居住する予定である者又は保護者が引き続き外国に居住する場合、県内に保護者に代わる身元引受人が居住している者。

3 出願期間

令和2年1月21日(火)から1月27日(月)正午(必着)までとする。受付時間は、締切日を除き平日の午前8時30分から午後4時30分までとする。

4 出願手続及び留意事項

- (1) 帰国生徒等特別入学志願者は、出身中学校長を経て、本校に出願の手続きを行うこと。
- (2) 出身中学校長は、帰国生徒等特別入学志願に必要な次の書類を出願期間内に本校校長に提出しなければならない。なお、最終学歴が外国における現地校の場合は下記資料(エ、オ、カ)に代わるものを提出してもよい。ただし、その際は本校に問い合わせを必ず行うこと。

ア 帰国生徒等の入学者選抜等適用申請書(様式15)

イ 帰国生徒等入学願書

本校の定めた様式のもので、左上肩に「帰国生徒等」と朱書きされたものとする。写真(縦4cm×横3cm〔裏に中学校名、氏名を記入すること〕)1枚を受検票に貼付する。

ウ 入学検定料

2,200円の鹿児島県の収入証紙を帰国生徒等入学願書の所定の場所に貼付する。

エ 調査書(様式4)

オ 成績一覧表(様式5-1, 5-2)

カ 帰国生徒等特別入学者選抜出願者総括表(様式2-2)

- (3) 受検票は、中学校長を通じて入学志願者に交付する。

5 選抜の方法等

- (1) 帰国生徒等特別入学者は、調査書、面接、作文等を総合的に勘案して、選抜するものとする。

- (2) 選抜の基準

ア 本校を志願する動機が適切であり、入学する意志が確実であると認められる者

イ 健康・人物ともに優れ、本校の学習に耐えうる学力を有する者

ウ 目的意識をはっきり持ち、国際社会の一員として努力する意志と自主性を持つ者

鹿児島県立鹿児島東高等学校

〒892-0861 鹿児島市東坂元三丁目28番1号 電話 099-247-2000

6 選抜の内容

面接及び作文を下記のとおり出願者全員について行う。

- (1) 期 日 令和2年2月4日(火)(午前8時55分本校事務室前に集合)
- (2) 場 所 鹿児島県立鹿児島東高等学校
- (3) 作 文 原稿用紙400字程度
- 面 接 個人面接(簡単な英語等による質疑応答を含む。)
- (4) その他 受検票の裏面の注意に従うこと。

7 選抜結果の通知及び発表等

- (1) 選抜結果について、令和2年2月10日(月)に中学校長宛て電話で連絡するとともに、帰国生徒等特別入学者選抜結果通知書(様式11)及び帰国生徒等特別入学許可予定通知書(様式12)を送付する。

- (2) 帰国生徒等特別入学許可予定者は、令和2年2月14日(金)正午までに、入学確約書(様式14)を本校校長宛て提出することとし、原則として高等学校入学者選抜学力検査を受検することはできない。

- (3) 帰国生徒等特別入学選抜の結果、不合格になった者については、次に掲げる高等学校へ、それぞれ定める手続により出願することができる。

ア 本校を志願する者は、帰国生徒等特別入学者選抜の受検票を出願期間内に本校校長に提出し、改めて受検票の交付を受ける。

イ 本校と異なる高等学校を出願する者は、帰国生徒等特別入学者選抜の受検票を出願期間内に本校校長に提出した上で、出願変更の手続を行う。

- (4) 帰国生徒等特別入学許可予定者の合格発表は、高等学校入学者選抜における合格者として、令和2年3月13日(金)午前11時以後、本校において受検番号で発表する。

- (5) 合格者は、令和2年3月16日(月)午前9時30分に行われる合格者集合に、保護者同伴で本校体育館に集合すること。当日は入学に必要な書類の配付・説明及び教科書等の販売を行う。

8 その他

- (1) 帰国生徒等特別入学願書を請求する場合は、本校に来校の上、直接受領するか、又は郵送による受領かのどちらかを選択できる。郵送を希望する場合は、宛名を明記した返信用封筒角2号(縦33.2cm×横24.0cm、書留・速達・郵送料相当分の切手を貼付)を同封し、また必要部数を明示すること。

- (2) 詳細については、「令和2年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱」による。